

アンチョール排水施設整備事業



アンチョール排水機場

借款概要

承諾額/実行額	3,128百万円/2,379百万円
借款契約調印	1991年9月
借款契約条件	金利2.6%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1998年10月

事業概要

ジャカルタ市北部にある事業地域を頻発する浸水被害から防御するための治水事業を行うことにより洪水被害を軽減し、もって民生の安定および地域の発展を図るもの。

評価結果

受益者に対する質問票調査を実施した結果、受益地住民100世帯について、完成前は約9割が被害を受けていたが、完成後約4割弱に減少した。浸水被害の経験者への被害内容の質問では、完成前後とも床上浸水が最も多いが、家屋の損失・損壊、家族の死亡・重傷といった重度の被害件数は完成後減少している。洪水被害が緩和され地域の安全性が向上したことにより、本事業に対する総合的評価は、満足との回答が6割強となった。

本事業効果の持続性に関しては、地方政府の財政困難という運営・維持管理面の課題と排水路や放水路に生活ゴミを投棄するという上流域に暮らす住民の生活習慣面の課題がある。ゴミ問題は排水機能を低下させる要因であるため、全市域的な視野に立って解決に取り組む必要がある。